

事業評価書

補助事業名	教育文化施設：電子黒板購入				
補助事業者名	立川市				
実施場所	市内小中学校17校				
補助事業の成果の目標	<p>児童・生徒一人1台のタブレットPCが令和2、3年度に整備され、デジタル教科書・デジタル教材の活用、動画の視聴、その他様々な場面で大型提示装置が活用されている。しかし、平成21年度に導入した大型提示装置（テレビ）の老朽化が進み更新が必要となっている。また、ICT機器を利活用した授業の促進によって更なる学習意欲及び環境の向上が求められる。これらのことから、立川市立小・中学校28校に設置している既存の大型提示装置に替えて令和5・6年度に電子黒板の導入を行い、電子黒板のホワイトボード機能の活用やデジタル教科書・教材データや書画カメラ等と併用、電子黒板に提示した内容の保存や呼び出しによる効果的な復習や欠席者のフォローをすることで、電子黒板の利用頻度を上げ児童・生徒のタブレットPCの利活用を促進し、主体的・対話的で深い学びを実現する。</p> <p>【参考指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立川市立小中学校の学級編成用児童・生徒数 小学校：8,469人、中学校：3,754人（令和6年4月1日現在） ・立川市教員定数 743人（令和6年4月1日現在） 				
補助事業の内容	電子黒板348台購入				
補助事業の始期及び終期	令和6年度				
事業費及び交付金額		5年度	6年度	7年度	計
	事業費	円 0	円 143,616,000	円 0	円 143,616,000
	交付金額	0	115,000,000	0	115,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象校に対しアンケート調査を実施したところ、全ての学校で「電子黒板をほぼ毎日利用している」回答があったことから、電子黒板を用いてICT機器を活用した授業促進が進むと評価する。また、電子黒板を「児童・生徒のタブレットPCの投影」で利用している回答があることから、児童・生徒のタブレットPCの利活用を促進し更なる学習意欲及び環境を高めていると評価する。 <p>〔地域住民への周知の実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市ホームページ」に掲載 ・「市広報誌（教育情報誌）」に掲載 				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				